

# 令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

## 個人データ表

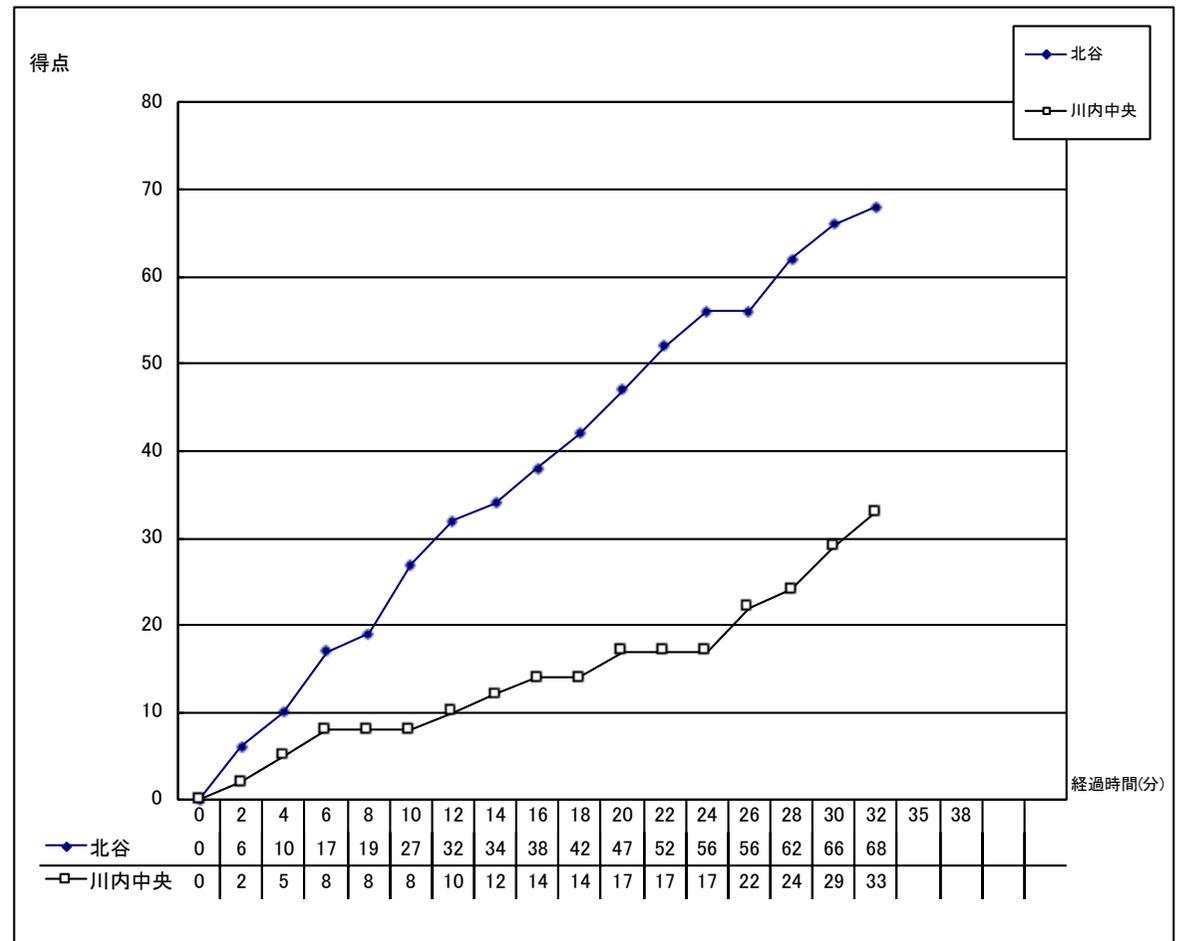
男子 1回戦	令和5年8月8日	16:40 開始
会場：益城町総合体育館	Cコート	第3試合
主審：豆塚直男	副審：中川雅斗 藪崎康平	

☆ 北谷 沖縄	68	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>1 Q</td><td>8</td></tr> <tr><td>19</td><td>2 Q</td><td>6</td></tr> <tr><td>18</td><td>3 Q</td><td>3</td></tr> <tr><td>12</td><td>4 Q</td><td>16</td></tr> </table>	19	1 Q	8	19	2 Q	6	18	3 Q	3	12	4 Q	16	33	川内中央 鹿児島
19	1 Q	8														
19	2 Q	6														
18	3 Q	3														
12	4 Q	16														

北谷												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	上間 祇汰	9	1	4	3	7				4		4
○ 5	相澤 源喜	18			9	11				2	1	3
○ 6	目取真 暖飛	11			4	12	3	4	2	1	1	2
7	仲村 樹七											
8	名嘉真 琉空					2						
9	上間 太雅											
10	比嘉 由耀	2			1	3				5		5
○ 11	源古 隆佑	3	1	2		2			2	1		1
12	原國 凱	4			2	2						
○ 13	山城 忠哲	16			7	9	2	3	2	2	1	3
14	喜友名 琉斗					2				1		1
15	上原 康太											
16	多和田 真吏											
17	松田 琉希										1	1
18	新垣 誠汰	5	1	3	1	2		1				
コーチ	宮城 司											
合計		68	3	9	27	52	5	8	7	16	4	20
成功率			33.3%		51.9%		62.5%					

川内中央												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	大山 遼	13	1	3	5	12						
5	富ヶ原 静哉											
6	大園 秀翔											
○ 7	内園 心優士	4		3	2	2			1		1	1
8	菊川 武琉											
9	野口 奨真											
○ 10	中馬 瑛汰	2		2	1	2						
11	峯元 彪真								1	1		1
○ 12	中込 秀太	5			2	5	1	2		6	4	10
13	上口 瑛汰											
14	三石 康太郎	2			1	1				1		1
15	中森 理一								3			
16	西屋 仁											
17	脇園 真太郎											
○ 18	松永 晃明	7	2	6		3	1	2		2	1	3
コーチ	加藤 昂											
合計		33	3	14	11	25	2	4	5	10	6	16
成功率			21.4%		44.0%		50.0%					



### 《戦評》

1 Q：北谷はオールコート、川内中央はハーフマンツーマンディフェンスでスタート。北谷#5のゴール下シュートで先制点をあげる。一方、川内中央は#4ミドルシュートで得点。その後、北谷はパスカットからの速攻などで加点し、3分経過で北谷8-2川内中央となる。ここでたまたま川内中央はタイムアウトをとり、流れを変えようとする。しかし、北谷の#4の相手を上手くかわしてからのシュートや滑らかなパスワークによる#13のゴール下シュートで一気に点差を広げ、北谷19-8川内中央で1 Qが終了。

2 Q：北谷のペースは変わらず、パスカットからの速攻や#5のリバウンドシュートで3連続得点。北谷25-8川内中央、ここで川内中央は前半2回目のタイムアウト。流れを変えようとするが、北谷の堅実な守りを崩すことができず、外角からのシュートを打たされてしまう。その後も、#6の巧みなステップからのシュートや#4の3Pや#5のゴール下シュートで点差を広げ、北谷38-14川内中央で前半が終了。

3 Q：後半も北谷のペースでスタート、#11の3P、#13のポストプレイで加点、対する川内中央は、#4を中心に果敢に攻めるが点差が縮まらず、北谷56-17川内中央で3 Qが終了。

4 Q：北谷はスタートメンバーを半分入れ替えスタート。川内中央は#4、#13の3Pや#7のゴール下シュートで反撃するが、対する北谷も着実に得点し、北谷68-33川内中央で北谷が2回戦に駒を進めた。終始ゲームを支配した北谷の能力の高さ、川内中央の最後まで粘り強いプレイが印象的なゲームであった。

戦評記入者 村上 浩之 (玉名市立岱明中学校)